94 パラシュート





扱う自然事象	風,おもり
材料	ビニール袋(薄手のもの)1枚,た こ糸4本,ふた付きの容器1個
用具	ものさし,はさみ,セロハンテー プ,きり,穴あけパンチ,ビニール テープ
つくり方	(1) ビニール袋を切り開いて,正方 形に切る。
	(2) ビニール袋の角にセロハンテー プを貼り,穴あけパンチで穴をあけ る。
	(3) すべての穴に1本ずつたこ糸を通 して結ぶ。
	(4) 糸の端をひとまとめにしてテープでとめ,穴をあけた容器のふたに通して,結んでとめる。
	(5) ふたを閉じて,ビニールテープ を巻く。
遊び方	・パラシュートを高いところから落 とす。
	・パラシュートを投げ上げる。

材料の手に入りやすさ

つくりやすさ

普難

製作時の工夫

- ・ポリ袋の大きさを変える。
- ・ポリ袋の形を変える。(六角形,八角形など)
- ・容器のなかにおもりを入れ、重さを変える。(粘土、ビー玉、石、砂など)

遊び方の工夫

- ・落とすときや,投げるときの袋のたたみ方を変える。
- ・投げ上げて飛ばしたパラシュートを追いかけて遊 ぶ。
- ・地面に大きく的を描いて,着地したときの点数を競う。
- ・同時に落として,ゆっくり下りてきたほうが勝ちとして競う。

予想される子どもの気付き

- ・袋が大きいほうがゆっくり下りるよ。
- おもりが軽いほうがゆっくり下りるよ。
- ・おもりが重すぎると,パラシュートが開かない よ。
- ・袋をぐちゃぐちゃにたたむと,パラシュートが開 かないよ。
- ・パラシュートが下りてくるとき,風で流れていく よ。

製作時間の目安 20分

参考文献

- 1) トモ・ヒコ,『走る!動く!あそべる工作』,主婦の友社,2006年,pp.48-49
- 2) 竹井史郎,『やさしいかがくの工作 (7)おもりのこうさく』,小峰書店,1998年,p.25